



布施だより

《 50歳のHappy Birthday ～ 記念式典 ～ 》



11月7日(土)、多くの皆様に支えられて、「篠ノ井西中学校創立50周年記念式典」が行われました。「50歳のHappy Birthday」をお祝いする「記念式典」では、実行委員長の鳥羽裕子さん、学校長からそれぞれこれまでの経緯とお礼が伝えられた後、ご来賓の皆様を代表して市教委教育次長 田川昌彦様から、ご祝辞をいただきました。

…例年、秋の夕暮れ時になると篠ノ井西中学校の生徒昇降口には、明かりが灯り、全校で創り上げたステンドグラスが輝きます。今年度は、銀河祭のテーマ「50年のキセキ 今燃え上がれ～678の心 あったかいんだから～」のもとに制作されたと聞いています。制作が始まって10年とのことですが、通りすがりの方々も、ふと足を止めて見入ってしまう地域のすてきなイルミネーションスポットになっています。

ホームページに掲載されている学校通信「布施だより」には、点灯式までのドラマが綴られていました。篠ノ井西中学校の学校教育目標は、「人権を尊び、自らが高いめあてを持ってたくましく生きる生徒の育成を目指す」です。みなさんは、きっと、この制作を始めとする銀河祭を通して、自分の中に秘められた可能性を感じ、仲間の何気ないひと言に勇気づけられ、そして、みんなで何か一つのことには力を合わせてやり遂げた充実感を味わったことでしょう。

近年、社会は大きく変化してきており、今後もそのスピードはますます増していくことが予想されます。そのような社会を生きていく皆さんには、自分自身が感じた胸の温かさを大切にして、この篠ノ井西中学校で得た感動、感謝の気持ちを忘れず、希望と勇気をもって逞しく歩んでほしいと切に願います。そして、未来の篠ノ井、長野市の社会づくりに大いに貢献してくれることを期待します。

結びになりますが、開校50周年記念事業にあたられました実行委員の皆様をはじめ保護者の皆様、生徒や学校職員の皆様のご苦勞に深く敬意と感謝を申し上げますとともに、篠ノ井西中学校の益々の発展を祈念し、お祝いの言葉とさせていただきます。



ご祝辞の前には生徒会制作の「映像で見る西中の50年」のムービーが上映されました。福山雅治さんのBGM「あの夏も海も空も」が流れる中、「1963年(昭和38年)新しい校舎がな

いまま 信里中学校 共和中学校 塩崎中学校が統合され 篠ノ井西中学校となる市民の方々が身を削り 創ってくれた学校 こうして 信里・共和中・塩崎中・通明中西部地区の生徒が集い 1966年(昭和41年) 垣根もなく 門もなく 工事現場の建物がありました。石ころと泥んこの前庭 雨模様の雨の日でした。体育館もなく 校庭も使えず 中央廊下での開校式と入学式」のモノクロの映像が映し出され、式場にいる皆さん全員で50年を慈しみ、振り返ることができました。最後に、中庭への「まどみちお先生のお手紙を刻んだ碑の設置」、職員玄関に掲げられている「校名札の塗り直し」等、「記念事業」の紹介が小林勇二副実行委員長からあり、式典が閉じられました。

式典の後には、上田情報ビジネス専門学校副校長 比田井和孝先生の「幸せな人生を歩むために、とても大切なこと」と題した講演会がありました。マザーテレサさんの「この世の最悪の不幸は、誰からも必要とされなくなること」の引用から始まったお話しは、「相手の立場に本質的に立ち、すべてのことに感謝の心」を抱きつつ、「人を人として思いやる」ことこそが、幸せな人生につながる、というものでした。講演の最後には生徒諸君が比田井先生を囲み、直球勝負のお話に、生徒諸君はしっとりとした豊かな感性と思考を巡らせていました。



続く記念演奏会は、吹奏楽部諸君の「レハール作曲 喜歌劇『メリーウイドウ序曲』で幕開けしました。きっと、この演奏が最後になるであろう3年生諸君との73名による合同演奏は、今シーズンで最高のパフォーマンスとなりました。

第50代生徒会長高野連さんは演奏会の挨拶で次のように伝えてくれました

～僕たちが通うこの篠ノ井西中学校は広いグラウンド、きれいな校舎や体育館を持ち、678名の生徒が通う、長野市でも最も大きな中学校の一つです。篠ノ井西中学校が今日、50周年を迎えられたのには、この学校を築きあげてきた卒業生の先輩方や、いつも近くで見守ってくださっている地域の皆さんのおかげだと思います。ありがとうございます。

今日は、そんな学校や地域のみなさまに感謝の気持ちを込めて、記念演奏会を開くことにしました。創立50周年を記念して、「校歌と生徒会歌」の楽譜を清書していただき、また吹奏楽伴奏の編曲もしていただきました。生徒会歌につきましては、



銀河祭の吹奏楽のステージで発表しましたので、今日は校歌を、吹奏楽の伴奏付きで発表したいと思います。初めに吹奏楽部の記念演奏をお届けし、続いて「校歌」合唱を、最後に、篠ノ井西学校の50才の誕生日をお祝いして、ハッピーバースデーの代わりに、全校で、心を

込めて「大地讃頌」を歌い、今日のこの日をお祝いしたいと思います。～

そして、吹奏楽諸君伴奏の「校歌～中学生 らららら～」と「大地讃頌」を耳にした、講演を終え再び式場に戻って来られた比田井先生は、「スゲェ～、スゲェ～」と感慨を口にしながら盛んにデジカメのシャッターを切られていました。

式場にいる多くの地域の皆様が、そして生徒諸君が、「50歳の誕生日」を心から祝い、楽しもうとした時間であり、また新しい51年目のスタートを、皆さんと一緒に切ろうと、決意を新たにしました。式典を終えても尚、その場から去りがたく感じた生徒と地域の皆さんの笑顔がビーナスホールのそこここに溢れていました。



本当にありがとうございました。改めて皆様に感謝申し上げます。

今後ともよろしく願いいたします。

＜「記念誌～泉をくみあげて～」をご購入いただきました皆様へ ご連絡＞

平日の8:15～16:45に、中学校事務室までお受け取りにご来校くださいますようお願いいたします。まだ残部がございますので、ご注文なさらなかった皆様もお買い求めいただければ幸いです。

(1冊、1,000円です。)



《 初冬の大収穫！ 》

＜柔道部＞ 北信体育大会 11月7日(土)
＜男子団体＞ 準優勝
＜男子個人＞ 1位 柳澤圭亮さん(60kg級) 1位 市川弥さん(73kg級)
2位 小林暖一さん(90kg級) 3位 菊池翔さん(60kg級)

＜ソフトボール部＞ 北信越選抜大会
優勝



11月8日(日)

< 訂正とお知らせ >

「年間予定表・計画」に記載した第49回「手作りふれあい作品展」の開催期日が違っておりました。以下のように訂正いたします。本校生徒の素敵な作品もたくさんございます。奮ってご参加ください。

誤：平成27年11月28・29日（土・日）～12/1

正：平成27年11月14・15日（土・日）10:00～16:30/16日（月）10:00～13:00

会場：長野市もんぜんぷら座 地下1階ぷら座ホール



～ ～ ～ ～ ～

比田井先生の講演会の終末に紹介されていた「母の貯金」のBGMにあった『KOKIAさんの～歌う人～』の心に染み入る曲調に、そして『我武者羅応援団』の皆さんの顔を真っ赤にして「あなたを応援する」表情に魅了され、週末ユーチューブの映像を見ていました。



そして、式典を見終えた参会者の方の「私も、今携わっている活動、少し手を抜き諦めかけていたんだけど、もう一度頑張ってみよう、っていう気持ちにさせられました。」という言葉を思い返していました。

人はいつでも変わることができる、学び直すことができる、・・・そんな想いを改めて共有できた初冬の出会いのひと時でした。